

ホトトギス（カッコウ科） 全長28センチ

5月上旬、県南部の山道をドライブ中、道端に生える太いゼンマイを見つけ一時停止。僅か6～7本だったが、喜んで戴くことにした。

ふと目を上げると、カッコウらしき鳥が頭上を横切り、15mほど先の枝に留まってくれた。直ぐ車に戻り双眼鏡で眺めると、胸の模様などからホトトギスカツツドリのどちらだろうと思いながら撮影に取り掛かった。枝の上で数分間動かず、じっとこちらの様子を窺っている。

私の感から、ホトトギスではないかと仮定した。やがて別の枝に移ったが、距離は殆ど変わりません。望遠レンズを使用しなくても十分に撮影できる距離である。



車からは15m程しか離れていないが、逃げる様子もありません。

2～3分後、今度は地面に降り立った。ここは雑草も生えていない畑のような場所です。クチバシで土を掘り返し、餌を探しているようだ。

ゼンマイを取るため車から降りたとき、ホトトギスはここで採餌していたが、邪魔者が来たので近くの幹に移り、餌場から離れず機会を狙っていたのでしょうか。お蔭で近い距離からじっくりと撮影できました。



じっとこちらを眺めていた。



近くの幹に移動したが、距離は変わりません。

カッコウ、ツツドリ、ホトトギス。

いずれもよく似ていることから簡単には判断できませんが、私はホトトギスと同定しました。間違っているかもしれません。

皆さんのご意見があればお知らせください。



ここが餌場に近いようだ。



踵を返すようにして、地上に降りて行った。